

累犯障がい者・高齢者の 支援を考えるセミナー

11.15 Fri 13:30▶15:30

参加無料／定員 200 人

オンライン
研修です。

矯正施設（刑務所等）から出所する障がい者や高齢者
が福祉サービスにつながり、安定して地域で暮らし続けるには、
受入れ施設や事業所、福祉行政、相談支援機関等の理解と協力が不可欠です。また、被疑者・被告人
段階にある高齢者や障がい者に対する支援では、司法関係者（検察、保護観察所、
弁護士）との連携が強く求められています。このような現状を踏まえて累犯・触法
障がい者・高齢者の支援を考えます。

講師 才門辰史氏

NPO法人「セカンドチャンス！」理事長

大阪府で生まれ育つ。勉強のできた兄達への劣等感などから、中学校時は不良グループに参加。非行することに価値を見出す日々を送り、高校時は暴走族に加入。その最中に起こした事件により少年院送致となる。「二度と過ちは繰り返さない」。強い決意で
出院するも、厳しい現実と自分自身との葛藤に苦しむ。その後、居を移した東京での様々な出会いを経て新しい生き方をみつける。現在、NPO法人「セカンドチャンス！」の理事長を務めながら、少年院出院者に「心の居場所」を提供し、彼らのセカンドチャンスを応援している。



12:30 受付

12:30 から入室できます。
申込み後にこちらから送信するリンク先から
Zoom を使用してご入室ください。

13:00 開会

13:10

瀬戸佑一氏（長野保護観察所 統括保護観察官）
【保護観察所としての指導・援助】

13:20

吉弘聡憲氏（松本少年刑務所 統括）
小林和恵氏（松本少年刑務所 社会福祉士）
【少年刑務所の受刑者の「これまで」と「これから」
～塀の外へのバトンの渡し方～】

才門辰史氏

【少年院を一步出た日】

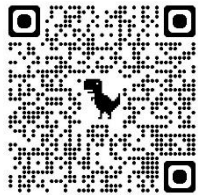
15:30 閉会

主催▶公益社団法人 長野県社会福祉会・長野県地域生活定着支援センター
後援（予定）▶長野県／長野保護観察所／長野地方検察庁／長野地方法務局／長野県社会福祉協議会／長野県民生委員児童委員協議会連合会／長野県弁護士会／長野県司法書士会／リーガルサポートながの／長野県保護司会連合会／長野県更生保護女性連盟／長野県 BBS 連盟／長野県保護観察協会／NPO 法人長野県就労支援事業者機構／長野県人権擁護委員連合会
問合せ▶長野県地域生活定着支援センター tel:026-217-0510
裏面の方法で令和6年11月8日（金）までにお申し込みください。

真つ当に生きたいと決意した時、ほしいのは
自分が必要とされる場と役に立つチャンスだった。

申込み方法は
こちら。

下記 URL もしくは QR コードから申込みフォームに入力後、11月8日（金）までに送信してください。



<https://forms.gle/4JXUzrgiF3BW8kGv9>

お申込み直後に、こちらからメールにて受付の確認および当日参加リンク URL を送信します。

本研修は「Zoom」(<http://zoom.us/>)を使用します。

- ・ インターネットに接続されたパソコン、タブレット、スマホ等のいずれでも参加できます。
- ・ 当日接続不良に関するお問い合わせには対応できません。

インターネットに接続できる環境が必要です。

- ・ 参加にかかるデータ通信料は参加者負担となりますのでご了承ください。
 - ・ 通信状況やお使いのデバイスの接続状況により、映像や音声途切れてしまうなどの不具合が生じる可能性もあります。あらかじめご了承ください。
 - ・ 配信の撮影・録画・キャプチャー等および資料の無断転載、複製等は固くお断りいたします。
 - ・ **本研修は講演用 zoom「ウェビナー」を使用しますので、受講者側の映像が表示されたり音声が流れることはありません。**
- ※ セミナーの資料がある場合は後日配布する予定です。

上記Webフォーム以外の申込みは、下記に記載の上、FAXまたはメールで送信してください。
FAX▶026-266-0339 / E-mail▶teichaku-nacsw@iaa.itkeeper.ne.jp

累犯障がい者・高齢者の支援を考えるセミナー(申込書)

※Zoom による入室認証や URL 送信の関係上、メールアドレスの記載は必須になります。

代表者氏名		合計人数
		人
代表者連絡先	住所 〒 -	
TEL	FAX	メールアドレス (必須)
●所属先を○で囲んでください。 <ul style="list-style-type: none">・ 行政.相談関係 (区市町村、福祉事務所、地域包括、障害者総合支援センター等)・ 福祉.医療施設 (高齢、障がい、児童、救護、病院等)・ 司法関係 (保護観察所、矯正、保護司、協力雇用主等)・ 専門職 (弁護士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、医療従事者等)・ 福祉関係団体 (社協、民生児童委員) ・ その他ボランティア等		
●セミナーでふれてほしい内容、質問、意見等をお書きください。		